

5/27 天皇中心の国づくり④

仏教の力で社会の不安をしずめるため、都に大仏づくりの命令を出した

課 聖武天皇は、大仏づくりをどのように進めたのだろうか。

- ① ・ 大仏の大きさ
- 座高 ... 15 m 80 cm 大きい!!!
 - 顔の長さ ... 4 m 73 cm
 - 手の平の大きさ ... 3 m 13 cm
 - 足の裏の長さ ... 3 m 55 cm
- ・ 大仏づくりで働いた人数
- 260万人
- ・ 大仏完成までの期間
- 9年
- 743年 大仏づくり詔
752年 大仏完成

- ② ・ 銅 ... 福岡県、山口県、岡山県、
埼玉県
- ・ 金 ... 宮城県
- ・ 水銀 ... 茨城県、三重県、
宮崎県
- ・ すず ... 愛媛県

③ 橋や道、池や水路を作った。

こういうものをまとめて土木工事^{どほく}と言うよ。
土木工事の技術はもともと外国から来た技術なんだ。外国からの技術がこのおなじ形だね、いいだね。

ま 聖武天皇は、仏教の力で社会の不安をしずめるために、多くの時間と人と、物資を集め、国全体の協力によ、て巨大な大仏を作らせた。また、行基は橋や道、池や水路などをつくることで仏教を広めようとした。